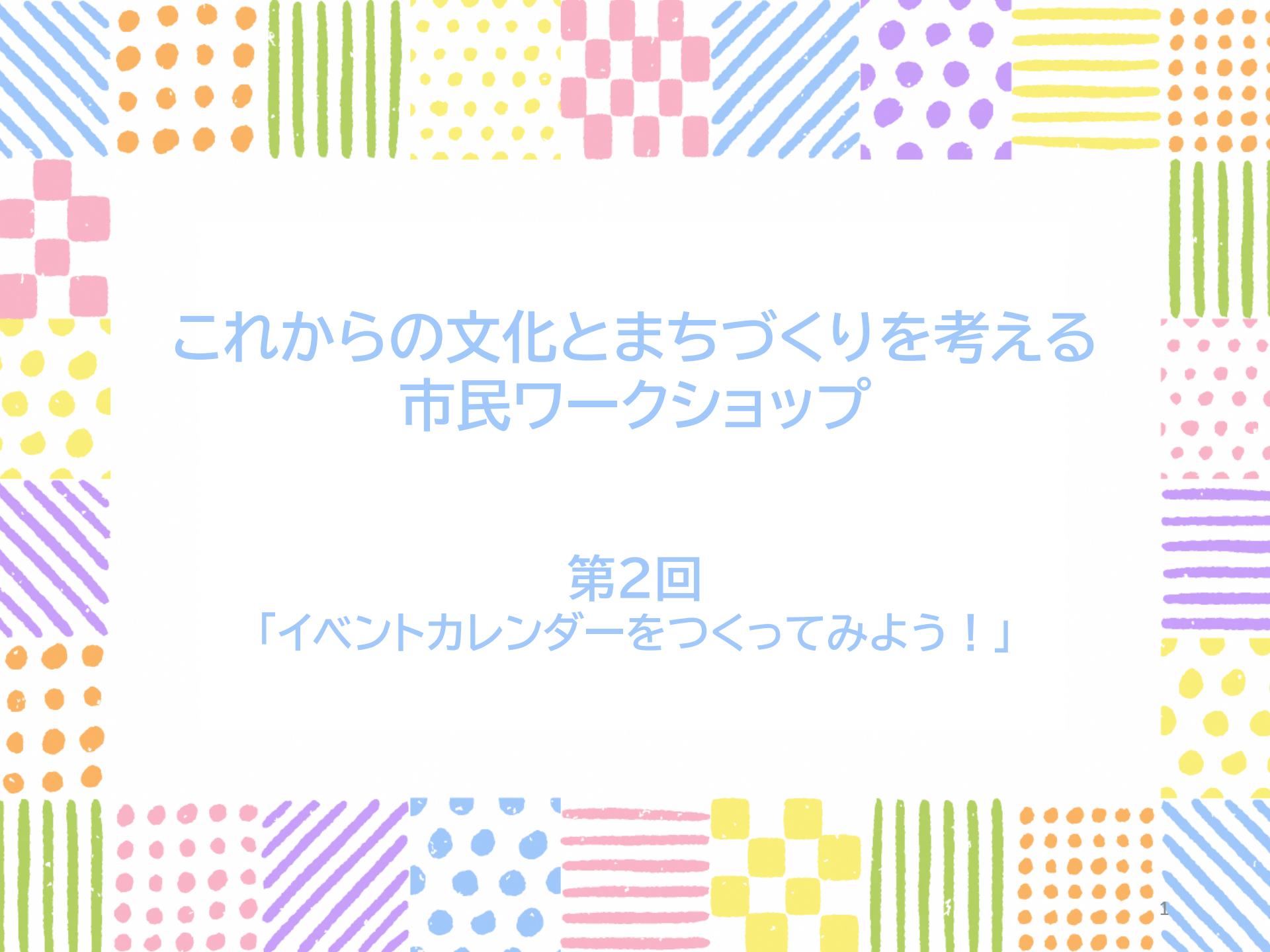




これからの文化とまちづくりを考える 市民ワークショップ

第2回 「イベントカレンダーをつくってみよう！」

ワークショップの流れ

時間	内容
10:00	・前回の振り返り(10分) ・ワークショップの進め方、お約束(10分)
10:20	グループワーク(70分) 「イベントカレンダーをつくってみよう！」 ・自己紹介(5分) ・個人で意見出し(15分) ・グループワーク(30分) ・まとめ(20分)
11:30	グループ発表(20分)
11:50	次回予告、なんでもアンケートの記入等
12:00	終了

ワークショップのスケジュール

WS日程	内容
3月2日(土)	周南市のまちじまん・文化じまんから施設の将来像を考えてみよう！
4月13日(土)	イベントカレンダーをつくってみよう！
5月	文化小ホール全体のレイアウトを考えてみよう！
6月	文化小ホールに必要な機能を考えてみよう！
7月	市民参加について考えてみよう！ まちと、地域とつながるにはどうしたらいいか考えてみよう！

※開催日及びテーマは変更となる可能性があります。

前回の振り返り

かわら版タイトルの
投票！

かわら版のタイトル投票

〈かわら版の案〉

①「周南・地域・文化劇場！」		⑩駅前ツギノバ作戦会議室！	
②しゅうな～んでも会議		⑪ぶちええ市民ホール	
③あたらしいはっけん！？ しゅうなん新改革！		⑫周南まちづくりワークショップ	
④楽しみん文化ホールを創る ワークショップ		⑬わたしたちの声でまちを作ろう。 ーミライの文化小ホールー	
⑤しゅ～なんわーくしょっぷ		⑭やさしいまちに	
⑥市民に寄り添う市民会館を		⑮未来にひらく「まど文化ホール」を	
⑦みんなのつどう場		⑯周(まわ)る南風かわら版	
⑧ええっちゃ劇場！		⑰2525(にこにこ)かわら版	
⑨やるならトコトン！いいホールに。			

お手元の投票用紙に、これだ！と思う案へ○をつけてください！



ワークショップ②
イベントカレンダーをつくってみよう！

本日の流れ

1 前回のワークショップで考えた将来像を踏まえ、 新文化小ホールでやりたいこと、やってほしいことから、 年間スケジュールについて考えてみましょう

やりたいこと、やってほしいことを考えて、季節ごと、
通年で行うことなどに分けて、年間スケジュールをつくってみましょう。

青色ふせんには
やってみたい
＝貸館事業

- ・市民が中心になって開催したいもの
- ・企画・運営にも参加してみたいもの

黄色ふせんには
やってほしい
＝自主事業

- ・施設に主導して開催してほしいもの
- ・参加者・来場者として楽しみたいもの



本日の流れ

自主事業とは

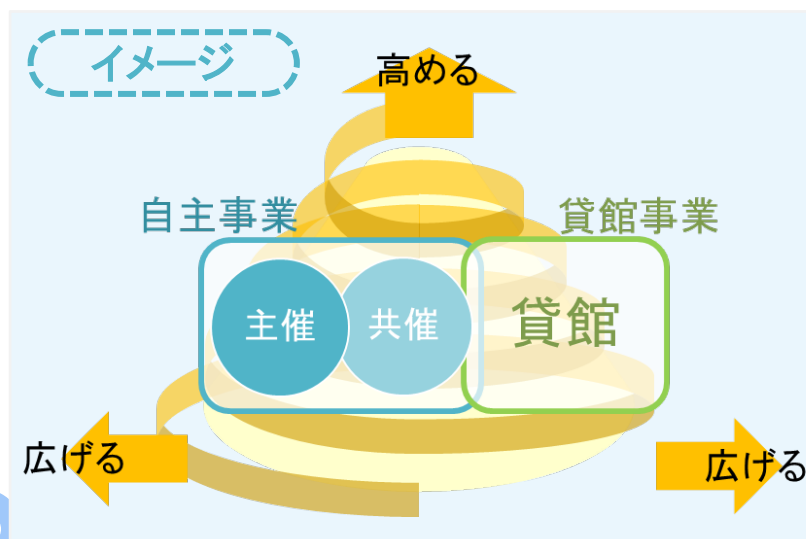
施設の運営者が、主体となって行う事業

- 運営者が企画をしたり、公演をしようへいしたりする
- 事業にかかる費用は運営者が負担、参加者は実費のみを負担する

貸館事業とは

施設を借りる人（市民やプロの団体）が主体となって行う事業

- 運営者は施設を貸し出し、借りた人から使用料金をもらう



青色ふせんには
やってみたい
＝貸館事業

黄色ふせんには
やってほしい
＝自主事業

本日の流れ

模造紙と作業イメージ

春(3～5月)	夏(6～8月)	秋(9～11月)	冬(12月～2月)
地元のイベント 季節イベント いつでも良い? 年間○本 ○回連続など	②when いつ	③where どこで ホール、練習室 施設の外で?	④who 誰の プロ/アマ、アーティスト・ 専門家団体、市民、混成 など
⑧how many 何回・どれくらい			
通年			
ジャンルは? 音楽・演劇・ ダンス・美術など	⑦how どんな	①what 何を	⑤whom 誰のための 市民、子ども、学生 親子、高齢者など
形式は? ・鑑賞型 (コンサート/発表会/展示会) ・参加型 (ワークショップ/コンクール) ・創造型 (稽古・練習/研修・講座)		⑥why 目的・ ねらい 感動、笑い、癒し 交流、挑戦、教育 スキルアップ など	



検討のポイント

- 前回話し合った将来像の実現に向けて、何をすればいいか、という視点でお考えください。

〈前回検討した将来像と検討の視点〉

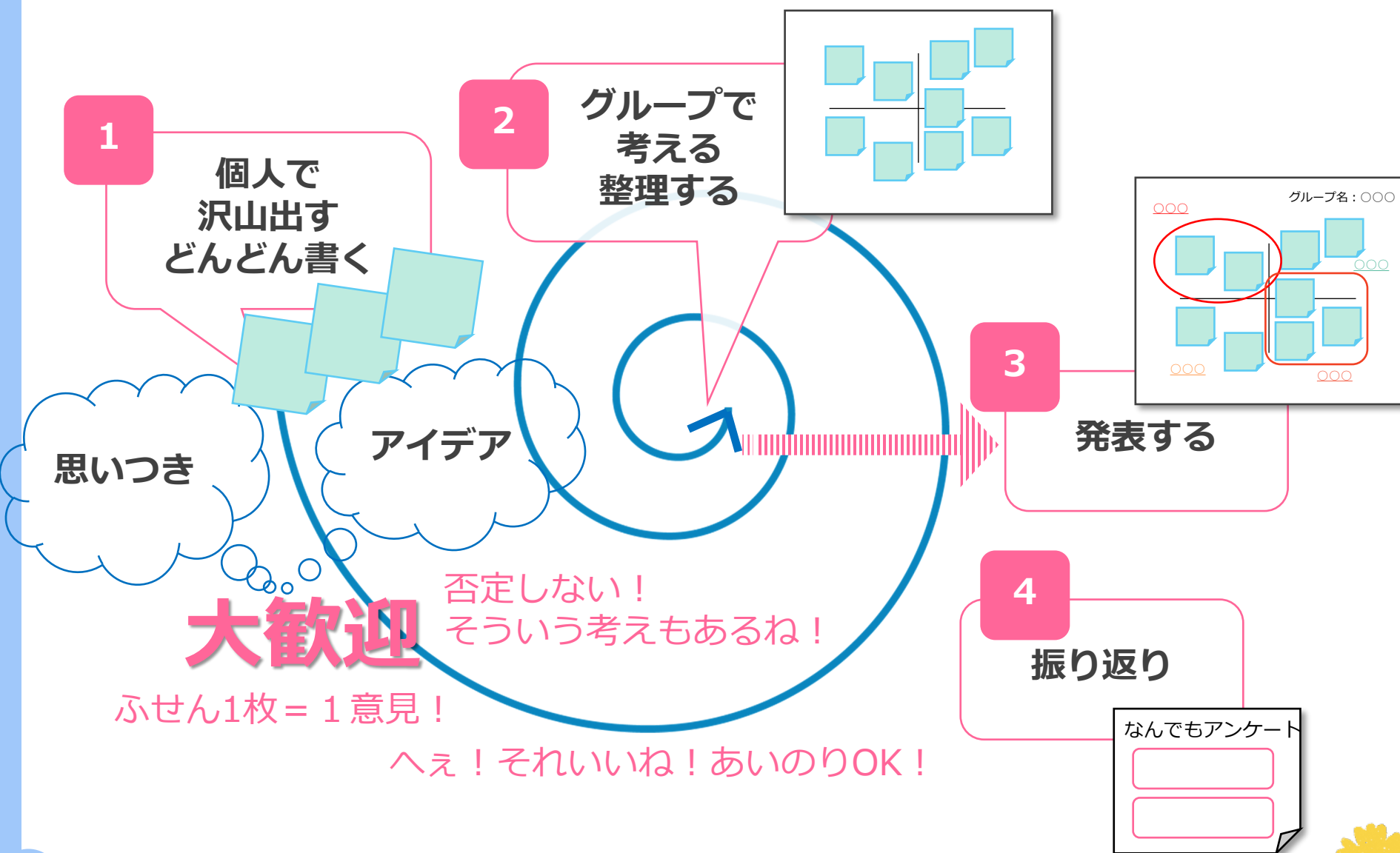
文化の発信	●文化活動発信 ●文化が集い、好きになる ⇒周南の文化を発信できるようなイベントは？
にぎわいが広域へ波及	●他市からも人を呼び込む ⇒市外からも来訪してもらえるイベントは？
居場所	●幅広い世代の居場所づくり ●くつろげる場所 ⇒憩いの場で交流が生まれるようなイベントは？
イベントの充実	●イベントが充実している ⇒どんなジャンルのイベント？
周辺施設との差別化	●他施設との差別化 ⇒この施設だからこそできることはなんだろう？
子どもが集まる施設	●若い世代の集客 ●若者向け設備 ⇒子どもが集まる施設になるために必要な取り組みは？
周南のじまんの活用	●文化歴史をコンセプトとする ⇒周南の良さを活かしたイベントは？

検討のポイント

- 将来像にもあるとおりですが、文化芸術や社会教育だけでなく、
ここに人がくる、居場所になるためにやるべき、やりたいこと
を考えてみてください。
- 「自主事業」だからといって、文化小ホールだけで主催してやるものとは限りません。場所も、市民会館の中や敷地内の屋外空間等に限定されません。たとえば・・・

実施主体	・地域と連携 ・市民参画 ・市内公共施設または市外施設とのネットワーク
実施場所	・市民会館内 ・他の公共施設内 ・店舗や駅、駅前通り・・・

ワークショップの流れ



ワークショップの流れ

は

恥ずかしがらずに、
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！ 自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。
なるべく沢山、なるべく短く。

へ

へえ！ それ、いいね！ 真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループ^oの意見を聴く、褒める。

みなさまへのお願い

- マスクの着用については、令和5年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることになりましたので、各自でのご判断をお願いします。
- 残った飲み物のペットボトルは会場に捨てず、お持ち帰りください。
- 終了後、名札、アンケート、文房具などはご自分の席に置いたまま、ご退出ください。

グループワーク

グループ発表

次回予告、
なんでもアンケート

次回予告

文化小ホール全体のレイアウト を考えてみよう！

これまで検討してきた施設の将来像、
年間のイベントカレンダーをもとに、
新しい施設のレイアウトを思い描いてみましょう。

なんでもアンケート

最後に

本日の感想や言い足りなかったことなど、
「なんでもアンケート」にご記入ください。

第2回 これからの文化とまちづくりを考える市民ワークショップ
なんでもアンケート

お名前： _____

1. 本日の感想をどうぞ！

2. 言いそびれてしまったこと、今後の要望など、なんでもどうぞ！

ありがとうございました！